

クリーンテック ナマリ通信

2026 VOL.88

ISO 14001
認証取得

深谷クリーンサイト




毎年1・4・7・10月発行 株式会社クリーンテックサーマル 発行責任者／反後 太郎 埼玉県深谷市折之口1985番地 TEL 048(572)3445



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は日本で初の女性首相誕生や株価上昇など明るい動きの一方で、ウクライナ情勢や米国の政策など、世界の不安定さは続いています。

さて今年は日本の食品廃棄について考えてみたいと思います。皆さんは「フードバンク」をご存知でしょうか? フードバンクとは、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品を企業や個人から寄贈してもらい、それを必要としている人や団体に届ける活動のことです。日本でも最近は「食品ロス」という言葉が浸透してきましたが、まだまだ廃棄食品の量は多く、2023年度の推計では年間約460万トンにも上ります。これは理論上およそ730万人から1,210万人が1年間に消費する食料量に相当します。最近の報告によると世界ではおよそ6億7,300万人が恒常的飢餓になると推定されているそうです。日本の食品ロスの量から推計すると年間で約11%~18%の飢餓人口を救える計算になります。これらは家庭から出るものと、事業者から出るもののがほぼ半分ずつですが、今の日本は単に「もつた」というレベルを超えた大きな問題といえるのではないか?

そんな中で、フードバンクは社会的なセーフティネットとして注目されています。

それでも希望はあります。消費者庁や環境省・農水省は連携して食品ロス削減の基本方針を打ち出しました。近年、企業のESG経営の意識も高まり、「社会的価値を生む企業活動」として「食料の寄付」を取り入れる企業が増えています。また、自治体レベルでもフードバンクを通して、地域の学校や医療機関・社会福祉法人などと連携し、「食の支援」を起点に就労や教育・住宅支援へつなぐ包括的な支援の形も広がっています。

これから日本が目指すべき方向として、大きく五つのポイントがあると思います。一つ目は、フードバンク効率的にマッチングできる仕組みを作ること。二つ目は、

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は日本で初の女性首相誕生や株価上昇など明るい動きの一方で、ウクライナ情勢や米国の政策など、世界の不安定さは続いています。

さて今年は日本の食品廃棄について考えてみたいと思います。皆さんは「フードバンク」をご存知でしょうか? フードバンクとは、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品を企業や個人から寄贈してもらい、それを必要としている人や団体に届ける活動のことです。日本でも最近は「食品ロス」という言葉が浸透してきましたが、まだまだ廃棄食品の量は多く、2023年度の推計では年間約460万トンにも上ります。これは理論上およそ730万人から1,210万人が1年間に消費する食料量に相当します。最近の報告によると世界ではおよそ6億7,300万人が恒常的飢餓になると推定されているそうです。日本の食品ロスの量から推計すると年間で約11%~18%の飢餓人口を救える計算になります。これらは家庭から出るものと、事業者から出るもののがほぼ半分ずつですが、今の日本は単に「もつた」というレベルを超えた大きな問題といえるのではないか?

次に、寄贈される食品が米や乾物に偏りやすく、たんぱく質・野菜・乳製品などが不足しがちです。さらに、運営体制やインフラの不足も深刻です。多くのフードバンクはNPOやボランティアで運営され、資金が不安定で職員も無給や短期契約が多いのが実情です。冷蔵・冷凍設備や物流体制の整備にかかる大きなコストも活動の拡大を妨げています。

日本でのフードバンクの強みは、地域に密着したため細やかさと、高い食品安全基準です。これを生かしつつ、法制度やデータ・物流・人材をつないでいけば、食のセーフティネットはもつと強くなるのではないでしょう。人々の「善意」に頼るだけでなく、海外のように法制度や税制を含む「仕組み」として回る社会を目指すことが、これからの日本に求められていると思います。つまり、フードバンクを「点のボランティア」から「面の社会インフラ」へと発展させることこそが、食品ロス削減と貧困対策の両立につながると信じています。日本の食を無駄にしない仕組みを次の世代へどう残していくか——私たち一人ひとりが些細でも身近な行動から何が出来るのか考え、実行していくことが大切だと思います。

最後になりますが、今年も深谷クリーンサイトの維持管理運営には細心の注意を払い、お預かりした廃棄物をしっかりと処理していきたいと思います。私達クリーンテックメンバー及びグループが一丸となつて、これまで同様に環境を守るべく日々の業務に取り組んでまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社クリーンテックサーマル 代表取締役 反後 太郎

「フードバンク」をご存知ですか?



社会体験チャレンジ

11月26日～28日の3日間、深谷市内の中学校から2年生1名が職場体験に来てくれました。名刺交換や電話・来客対応、PC作業など総務の仕事に加え、台賀での受付業務や、無線で社員とのやり取りをする業務も体験してもらいました。緊張もあったと思いますが、最後まで一生懸命に取組む姿が印象的で、私たちにとっても学生さんの頑張る姿から多くの気づきを得ることができ、充実した3日間となりました。



3日間で社会に役立つことをたくさん学び、実際に体験することができて、とても勉強になりました!



Face! 社員紹介

管理部 深谷総務G 長岡 美波

美容業界からの転職ということで事務職は未経験でしたが、沢山の方と関りつつ、幅広い業務に携わることができます。一方で、バイクに乗ったり、大好きなサンリオのクロミちゃんグッズの発売日にお店へ駆け込んだりと、充実した休日も過ごせています。今年から来年中までには、目標にしているバイクの中型免許取得も実現したいです。



お問い合わせ(搬入予約・マニフェスト含む)…

深谷クリーンサイト 埼玉県深谷市折之口1985番地
TEL 048-572-3445 FAX 048-572-3446

一般見学のお問い合わせ……………

管理部 深谷総務グループ
TEL 048-551-7588 FAX 048-551-7589

営業部へのお問い合わせ……………

埼玉営業所 埼玉県桶川市泉2-19-50
TEL 048-780-2435 FAX 048-780-2835

季節の飾り 絵馬



社員のお子さんたちが願いを込めた絵馬を書いてくれました。今年は丙午（ひのえ・うま）で、馬は物事が「うま」く進むという語呂合わせからも幸運の象徴とされています。「子供たちの願いが叶い、元気よく健やかに過ごせますように」という想いで飾りつけを行いました。



環境○○。測定分析結果

令和7年12月31日現在

周辺環境への影響把握のため、ダイオキシン類・CO濃度、ばい煙の排ガス測定、及び騒音・振動の測定をおこなった結果を公開いたします。騒音・振動は月1回以上、JISに定められた方法で自主測定をおこないます。

①ダイオキシン類・CO濃度について

測定年月日	ダイオキシン類		CO濃度	
	測定値 ng-TEQ/Nm ³	基準値 ng-TEQ/Nm ³	測定値 ppm	基準値 ppm
令和7年2月25日(A系列)	0.045	1	11.0	100
令和7年1月24日(B系列)	0.190	5	38.0	100

ダイオキシン類の基準値は『ダイオキシン類対策特別措置法』の排出基準値です。CO濃度の基準値は『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』『埼玉県生活環境保全条例・施行規則』の値です。

②ばい煙(ばいじん, SOx, NOx, 塩化水素)について

測定年月日	ばいじん		SOx(硫黄酸化物)		NOx(窒素酸化物)		塩化水素	
	測定値 g/Nm ³	基準値 g/Nm ³	測定値 Nm ³ /h	基準値 Nm ³ /h	測定値 ppm	基準値 ppm	測定値 mg/Nm ³	基準値 mg/Nm ³
令和7年8月7日(A系列)	0.0008	0.08	0.008	K=17.5	67	180	6.5	200
令和7年7月23日(B系列)	0.0019	0.15	0.072	K=17.5	100	180	75.0	200

SOxの基準値はK値(地域ごとの規制値)を掲載しています。NOxの基準値は『埼玉県指導基準』の180ppmです。塩化水素の基準値は『埼玉県指導基準』の200mg/m³です。

③騒音・振動について

測定年月日	騒音(単位:デシベル)				振動(単位:デシベル)			
	朝(6:00~8:00)	重(8:00~19:00)	夕(19:00~22:00)	夜(22:00~6:00)	朝(8:00~19:00)	重(19:00~8:00)	夕(22:00~6:00)	夜(6:00~8:00)
令和7年10月30日	59.4	65	66.8	70	54.9	65	55.1	60
令和7年11月20日	51.7	65	59.1	70	50.5	65	52.5	60
令和7年12月25日	55.4	65	61.2	70	57.0	65	53.1	60

騒音の基準値は『騒音規制法』の工業地域(区域区分:4種)基準値です。振動の基準値は『振動規制法』の工業地域(区域区分:2種)基準値です。測定値は工場敷地境界線4ヶ所の平均値を掲載しています。

mail:thermal-info@clean.ne.jp
ぜひご意見・ご感想をお寄せください。

<URL> <http://www.clean.ne.jp>
ホームページもご覧ください。

ご見学随時受け付けております。お気軽にお申し込みください。